

■コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

3件(O157)の報告があり(8月9日現在速報値)、今年の累計は17件となりました。

腸管出血性大腸菌は感染力が強く、人から人への二次感染に注意する必要があります。トイレの後にはしっかり手を洗いましょう。

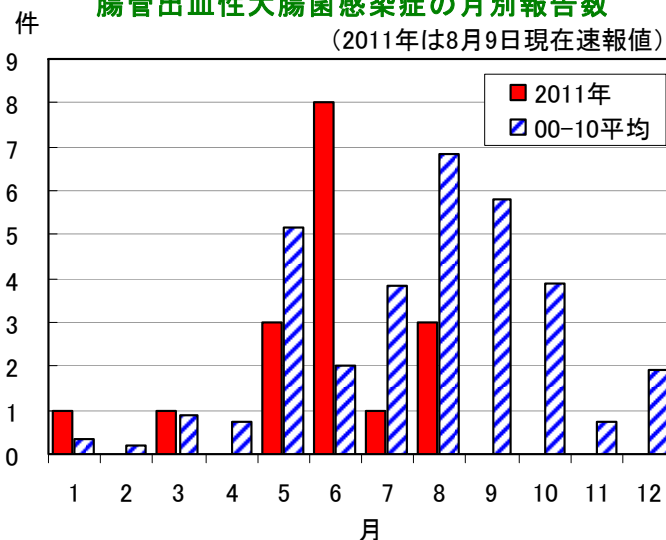
また、肉を調理する包丁やまな板などは専用のものを使用し、洗浄・消毒を実施するなどの注意が必要です。

2. 手足口病

定点当たり5.88人とやや減少しましたが、例年に比べると依然多い状態が続いています。患者の年齢は、乳幼児が中心となっています(次頁参照)。引き続き手洗いなどの感染予防対策を徹底しましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数

(2011年は8月9日現在速報値)



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	0.08		ヘルパンギーナ	18	0.75	2.28	
咽頭結膜熱	6	0.25	0.41		流行性耳下腺炎	10	0.42	0.84	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	0.88	0.86	↑	RSウイルス感染症	-	-	0.07	
感染性胃腸炎	50	2.08	3.06	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.10	
水痘	21	0.88	0.74	↘	流行性角結膜炎	2	0.25	0.78	
手足口病	141	5.88	0.86	↘	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	17	0.71	0.25	↘	無菌性髄膜炎	1	0.14	0.20	
突発性発しん	14	0.58	0.77		マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.60	
百日咳	1	0.04	0.08		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減 ↑ (赤) 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ (黄) 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↘ (青) 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇄ (白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	6	163	男性(40歳代)・1人、男性(60歳代)・2人、女性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・2人
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	16	男性(20歳代)・O157、女性(60歳代)・O157
5	ウイルス性肝炎	1	7	男性(20歳代)・B型

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第27週	－	7	22	93	15	400	31	13	1	62	15	－	－	3	－	－	11	－
		第28週	－	10	18	87	14	353	37	14	1	66	10	1	1	2	1	－	3	－
		第29週	－	7	18	67	11	194	16	10	1	47	10	1	－	7	－	－	4	－
		第30週	－	7	7	81	15	159	19	19	4	25	9	－	－	6	－	－	1	－
		第31週	－	6	21	50	21	141	17	14	1	18	10	－	－	2	－	1	4	－
定点当り	広島市	第27週	－	0.29	0.92	3.88	0.63	16.67	1.29	0.54	0.04	2.58	0.63	－	－	0.38	－	－	1.57	－
		第28週	－	0.42	0.75	3.63	0.58	14.71	1.54	0.58	0.04	2.75	0.42	0.04	0.13	0.25	0.14	－	0.43	－
		第29週	－	0.29	0.75	2.79	0.46	8.08	0.67	0.42	0.04	1.96	0.42	0.04	－	0.88	－	－	0.57	－
		第30週	－	0.29	0.29	3.38	0.63	6.63	0.79	0.79	0.17	1.04	0.38	－	－	0.75	－	－	0.14	－
		第31週	－	0.25	0.88	2.08	0.88	5.88	0.71	0.58	0.04	0.75	0.42	－	－	0.25	－	0.14	0.57	－
	全国	第29週	0.03	0.73	0.87	2.65	0.92	8.89	0.45	0.61	0.03	4.03	0.92	0.16	0.50	0.70	0.02	0.05	0.57	0.01
		第30週	0.02	0.63	0.85	2.80	0.82	8.19	0.61	0.67	0.04	4.45	0.96	0.22	0.41	0.78	0.02	0.08	0.67	0.02

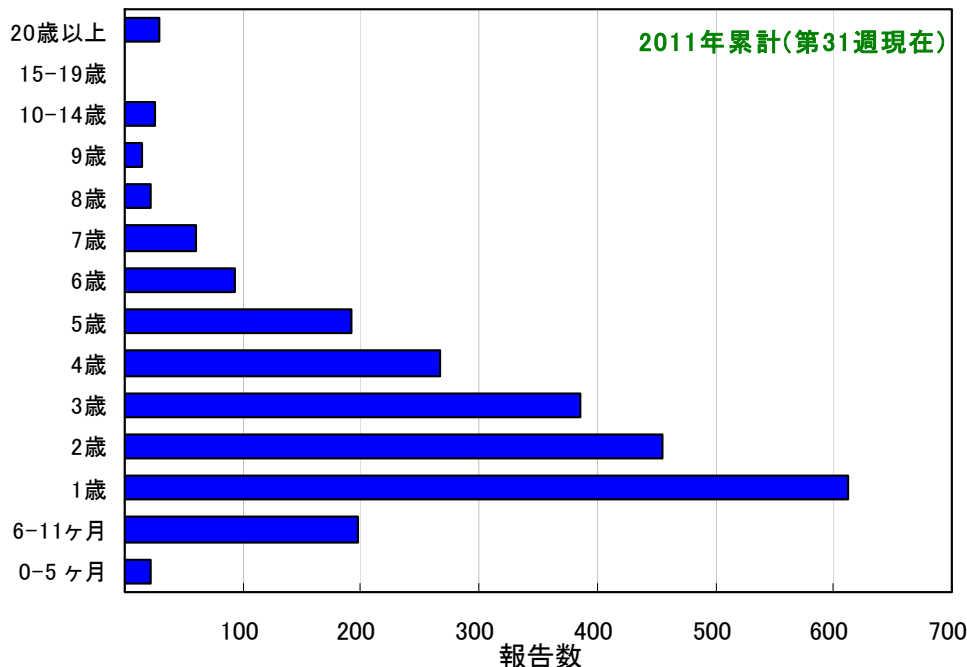
■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
(急性)脳症	発熱(40.0) 肺炎 脳症 熱性痙攣	0	女	2011/06/25	糞便 鼻汁(拭い液)	ヒトヘルペスウイルス6型
その他の呼吸器疾患	発熱(38.8) 上気道炎 気管支炎	0	女	2011/07/02	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の消化器疾患	嘔吐	0	女	2011/07/02	糞便	パレコウイルス3型
その他の疾患	発熱(39.6)	0	男	2011/07/03	髄液 糞便 鼻汁(拭い液)	パレコウイルス3型
その他の疾患	発熱(39.3) 発疹	0	女	2011/07/03	糞便	コクサッキーウイルスA6型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における手足口病の年齢階層別報告数(小児科定点医療機関24定点からの報告数)



手足口病患者の年齢は、0歳児を除けば年齢が低くなるほど報告数が多くなる傾向にあります。

特に、5歳以下の患者が占める割合が86%と非常に多くなっています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2011年第31週(8月1日～8月7日)